



平成14年7月15日

各位

東京都品川区南品川五丁目2番10号
株式会社 ソルクシーズ
代表取締役社長 中村 正
(コード番号: 4284)
問い合わせ先 取締役 長崎 正宣
経営企画室長
TEL 03-3740-0700

平成14年12月期中間(連結、単独)業績予想との差異
及び通期(連結、単独)業績予想の修正について

平成14年12月期(平成14年1月1日~平成14年12月31日)の業績予想について、平成14年2月15日付当社「平成13年12月期決算短信(連結)」及び同日付当社「平成13年12月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成14年12月期 単独業績予想の修正等

(1) 中間期(平成14年1月1日~平成14年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	3,900	270	145
今回修正(B)	3,362	25	60
増減額(B-A)	538	245	205
増減率 (ご参考)前期中間期実績	13.8%	90.7%	141.4%
	3,703	331	177

(2) 修正理由

売上高につきましては 当社売上の大宗を占める受注開発において複数の大型案件の延期、中止・失注があったこと、ERP等のパッケージ部門の体制整備が遅れ、その売上への本格寄与が下期以降にずれ込んだことから、下方修正を行うものであります。

経常利益につきましては 上記により一部の開発要員に空きが生じたこと、一部顧客から値引き要請があるなど条件が悪化したこと、パッケージ等の新業務分野の体制整備、新商品開発に先行投資的なコストを掛けたこと等により、大幅に下方修正せざるを得ず、中間純利益については損失を計上する見込みであります。

(3) 通期(平成14年1月1日~平成14年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	8,400	720	395
今回修正(B)	7,282	396	135
増減額(B-A)	1,118	324	260
増減率	13.3%	45.0%	65.8%
(ご参考)前期実績	7,589	641	333

(4) 修正理由

全社一丸となって営業体制を強化し、下期売上3,920百万円(上期比16%増)の達成を期します。分野別には金融以外の分野(官公庁、一般産業)についてこれまで以上に注力するとともに、ERPや自社開発のパッケージの開発・営業体制の一層の整備を図ってまいります。

利益面では、中間期の業績予想修正に伴い、通期業績も前回予想値の達成は困難となっておりますが、下期につきましては以下により収益確保を見込みます。受託開発において中国、韓国等の要員を活用する低コスト開発体制の整備を進めてきましたが、下期よりその一部の稼働がスタートすること、複雑な勤務形態に対応可能な勤怠管理等のパッケージの販売準備が上期中に完了し、下期にはその収益貢献が期待出来ること、要員計画の見直しや従業員の評価・処遇の更なる厳正化を図るとともに、役員報酬のカットを行うこと、一層の経費削減を図ること等。

2. 平成14年12月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期(平成14年1月1日~平成14年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	4,000	280	150
今回修正(B)	3,525	26	64
増減額(B-A)	475	254	214
増減率	11.9%	90.7%	142.7%
(ご参考)前期中間期実績	3,810	342	183

(2) 修正理由

単独業績予想の修正に加え、平成13年8月に設立致しました株式会社ジャパン・ヒューマンソリューションの売上、利益が前回予想を下回る見込みであることに伴い、連結業績予想を修正するものであります。

(3) 通期(平成14年1月1日~平成14年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	8,700	740	405
今回修正(B)	7,591	398	129
増減額(B-A)	1,109	342	276
増減率	12.7%	46.2%	68.1%
(ご参考)前期実績	7,830	656	340

(4) 修正理由

単独業績予想の修正に伴い、連結業績予想を修正するものであります。

以上